2012 年 8 月 23 日

各位

Medicinova, Inc.
代表取締役社長兼 CEO
岩城 裕一
(コード番号: 4875 大証 JASDAQ)
問合わせ先: 東京事務所代表 副社長
岡島 正恒
電話番号: 03-3519-5010
E-mail: info@medicinova.com

米国 IR 会社との業務請負契約締結及びそれに伴うワラント発行のお知らせ

2012 年 8 月 22 日 米国 サンディエゴ発 - メディシノバ（MediciNova,Inc.）（米国カリフォルニア州 サンディエゴ、代表取締役社長兼 CEO：岩城裕一）（以下「当社」といいます）は、本日、米国においてライフサイエンス企業に対する IR サービスを業務とする Redington, Inc.との間で、業務請負契約を締結いたしましたことをご報告いたします。さらに、本契約に伴い、当社は Redington, Inc.に対する報酬として、当社普通株式の購入を可能とするワラント（新株予約権）を、130,000 個を上限として発行する取り決めをいたしましたので、あわせて下記のとおりお知らせいたします。

当社は本契約の内容を報告書（Form 8-K）として米国証券取引委員会（SEC）に提出する予定です。当社英文ウェブサイト（http://www.medicinova.com/）でも閲覧可能となる予定です。

記

1. ワラント（新株予約権）の詳細

ⅰ）発行日及び発行数

2012 年 8 月 22 日（米国東部夏時間）130,000 個（上限）

ただし、行使可能となるためには下記 ⅲ）の条件を満たす必要がある

ⅱ）目的たる株式の種類及び数

当社普通株式 130,000 株（ワラント（新株予約権）1 個あたりの目的たる株式の数 1 株）

ⅲ）権利確定の条件

Nasdaq 市場における普通株式の終値が 10 日間連続してⅳ）の行使価格を 50%以上上回った時	15,000 個

Nasdaq 市場における普通株式の終値が 10 日間連続してiv）の行使価格を 100%以上上回った時	32,500 個
Nasdaq 市場における普通株式の終値が 10 日間連続してiv）の行使価格を 125%以上上回った時	32,500 個
Nasdaq 市場における普通株式の終値が 10 日間連続してiv）の行使価格を 150%以上上回った時	50,000 個

iv）行使に際して払い込みをなすべき金額

1 個（株式 1 株）あたり　1.88 米ドル

〔算定基準〕

ワラント（新株予約権）の行使に際して払い込みをすべき金額は、2012 年 8 月 22 日 NASDAQ グローバル市場における当社普通株式の終値である 1.88 米ドルとしました。

v）ワラント（新株予約権）の行使により発行または移転される当社普通株式の総額及び当該金額中の資本組入れ額

130 米ドル

vi）行使期間

2012 年 8 月 22 日から 2017 年 8 月 21 日(米国東部夏時間)まで

2. 業務請負契約の内容

米国における機関投資家個別訪問のアレンジ、パーセプション調査、リテール証券へのアプローチ等を行う。

（注意書き）

新株予約権発行以降、普通株式の分割又は併合等が行われる場合、付与株式数及び払込金額は、所定の調整が行われます。

以上

メディシノバについて

メディシノバ（Medicinova, Inc.）は、日本内外の国際的製薬企業との提携により有望な低分子化合物を導入し、様々な疾患領域の新規医薬品の開発を主として米国で行う公開製薬企業です。弊社のパイプラインには、喘息急性発作、COPD（慢性閉塞性肺疾患）、多発性硬化症を始めとする神経疾患、神経因性疼痛、薬物依存、喘息、間質性膀胱炎、固形癌、全般性不安障害、切迫早産、尿失禁など、多様な疾患の治療を目的とする 6 つの臨床段階の化合物と、血栓症治療を目的とする 2 つの前臨床段階の化合物が揃っております。メディシノバは、当面その戦略として、喘息急性発作及

び COPD の治療薬 MN-221 と多発性硬化症及びその他の中枢神経系疾患治療薬 MN-166 との 2 つの優先的開発化合物に資源を集中して開発を進めていく予定です。MN-221 については、米国における治験許可申請に基づいて開発を行い、一方 MN-166 については、疼痛及び薬物依存について、主として治験責任医師による治験許可申請及び外部からの資金によって、フェーズ 1b/2 臨床試験を実施中です。さらに、進行型多発性硬化症適応のフェーズ 2b 臨床試験が計画段階にあります。当社は、MN-221 及び MN-166 のプログラムをサポートする資金提携または戦略的提携関係を目指すディスカッションを進めています。また、その他のプログラムにつきましても、現金化を目指しております。弊社詳細につきましては http://www.medicinova.jp をご覧下さい。メディシノバの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950（電話 1-858-373-1500）です。

このプレスリリースには、1995 年米国民事証券訴訟改革法（The Private Securities Litigation Reform Act of 1995）に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、製品候補の治療法としての新規性および効能を実証する臨床試験に関する記述、既存または将来の臨床試験の計画や目的および製品開発に関する計画または目的に関する記述などが含まれます。このような記述には、臨床試験の結果、現段階の臨床試験の結果が必ずしもその後の製品開発の行方を確定するものではないこと、将来の臨床試験のタイミング、費用、計画など、臨床試験、製品開発および商品化に付随するリスクや不確定要素、FDA に対して書類を提出するタイミング、当社の戦略の失敗、第三者との提携構築、アヴィジェンとの合併により、イブジラストに関する開発プログラムを統合することにより期待される戦略的、財務的メリットを実現する可能性、イブジラストに関する開発プログラムを進めるための戦略的提携交渉、または、資金調達の可能性、知的財産権や契約上の権利を始めとして、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつもの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、「将来の見通しに関する記述」はその時点における当社の状況を述べているにとどまり、実際の結果または成り行きは、必ずしも予想通りにはならない可能性があることにご留意下さい。また当社には、この記述に関して、情報の修正または更新を行う義務はありません。